

150周年のバトン引き継いで

児童ら節目祝う 豊橋豊南小で式典

児童ら節目祝う 豊橋豊南小で式典

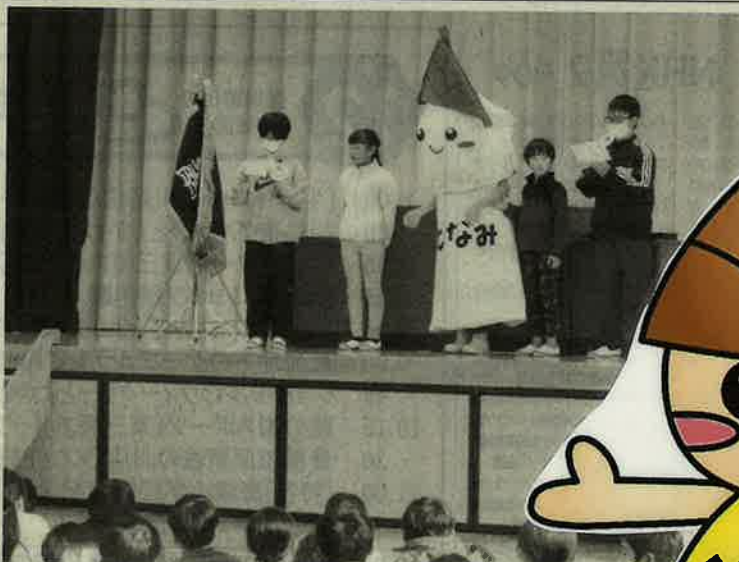
豊橋市立豊南小学校で20日、創立150周年記念式典があった。全校児童118人とその保護者、教職員が参加。来賓として歴代校長や同窓会長、地域の自治会長も出席し、節目を祝った。式典は体育館で開かれた。PTAからの記念品贈呈や、県警音楽隊の交通安全教室や記念演奏があった。行進曲やアニメ

の名曲などを演奏し、女性隊員「フレッシュ・アイリス」によるパフォーマンスもあった。児童会による企画として、児童考案の150周年記念キャラクター「たけなみ」の着ぐるみが初めて披露された。学校の歴史や地域の特徴をなぞったプロフィールを題材にしたクイズもあった。在校生を代表し、6年

生の加藤萌菜さんは「私には、得意な英語を生かして世界で活躍できる人になりたいという夢がある。この学校で友達と学び合い、協力し、心身を鍛えることは、皆さんの夢に近づく一歩になると思う」と語った。中村宏校長は学校の歴史を紹介し「この式典は目に見えないバトンが皆さんに渡される式でもある」と、学校で学んだことや心を受け継ぎ、将来の夢を実現し、幸せな時代を生きてほしいと結んだ。

と、学校で学んだことや心を受け継ぎ、将来の夢を実現し、幸せな時代を生きてほしいと結んだ。

代を生きてほしいと結んだ。



150周年記念キャラクター「たけなみ」の着ぐるみ初披露＝豊南小で

【岸侑輝】

